

お客様各位

釧路信用金庫

平成 27 年度地域密着型金融の取組状況について

平成 27 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業期・新規事業展開期における支援

- ◎新規創業支援について、全店での取扱は 56 件、371 百万円の実績となりました。創業件数、金額は集計を始めた平成 24 年度以降、最も多い結果となりました。
- ◎新事業展開時における各種補助事業等の申請支援や、公的機関の支援コーディネートにも積極的に取組んでおります。

(2) 成長期における支援

- ◎成長期における支援について、ビジネスマッチングを中心に以下の取組をしました。
 - ①静岡県沼津市で開催された『富士山・東北北海道 広域ビジネスマッチング「食&農」こだわりの逸品展示会 2015』に特別協力しました。
 - ②釧路信用金庫、大地みらい信用金庫、帯広信用金庫、北見信用金庫、網走信用金庫、遠軽信用金庫の東北道道の 6 信用金庫の主催により、釧路プリンスホテルにて『東北道道 6 金庫合同『食の商談会 2016』 in 釧路』を開催しました。
 - ③小規模事業者による地元食材などを使った新商品開発を支援することを目的として、当金庫と中小機構北海道様の主催により、「小規模事業者のための J (Jimoto) 級グルメ開発支援講座」を開催しました。

(3) 経営改善期における支援

- ◎企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動
 - ・企業支援リストアップ先数 53 件 債務者区分ランクアップ 4 件、債務者区分ランク維持 49 件（維持率 92%）、経営改善計画策定支援件数 41 件（策定率 77.3%）
 - ・審査部に設置されている企業支援グループや営業店が中心となり改善計画の進捗状況の管理や経営指導・アドバイス等を行いました。
- ◎認定支援機関との連携
 - ・経営改善支援の実効性向上を図るため、認定支援機関との連携により経営改善計画策定支援事業の活用に取り組みました。

(4) 事業再生期における支援

- ◎中小企業再生支援協議会の活用等
 - 中小企業再生支援協議会との情報交換などにより連携を深めております。また、事業再生手法の研究および事業再生に向けた的確なアドバイスができる人材の育成にも努めております。

(5) 事業承継期における支援

- ◎独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道支部との連携により、同機構の事業承継アドバイザーを招聘した事業承継個別相談会を3回開催し、事業承継に課題を抱える5社への支援を行いました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域全体の活性化、同時的・一体的な「面」的再生への取組

地域の面的再生に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎釧路市の重点施策である「域内循環」と「外から稼ぐ」の実現に向けて、釧路市役所及び釧路公立大学地域経済研究センターと地場産品振興のあり方に関する共同研究を行い、他地域における先進事例の研究等をもとに今後の地場産品振興のあり方について釧路市をはじめとする関係機関に提言を行いました。
- ◎「くしろ応援ファンド事業」における相互連携に関する基本協定を締結し、クラウドファンディングを活用した資金調達の多様化や、商品・製品のファン獲得、販路拡大に係るサポート機能を拡充させております。
- ◎道内最大の展示商談会である「ビジネス・エキスポ」に参加する企業の負担を軽減して、より多くの企業が出展しPRする機会を提供することを目的に、平成18年より同展示会への出展資金を助成しております。
- ◎北海道コカ・コーラボトリング(株)と釧路市教育委員会が主催した「くしろキッズタウン2015」に「釧路しんきんキッズタウン支店」として参加すると同時に、企画段階から協力しました。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

地域の活性化に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎お取引先に対して各種補助事業などの情報提供、及び支援を行いました。
- ◎釧路しんきん地域貢献助成制度において、「新技術奨励賞」と「地域貢献奨励賞」、「地域のブランド化推進奨励賞」、「学生研究奨励賞」として、以下の3企業、1団体、3名の方々を表彰しました。

【新技術奨励賞】

株式会社 レジテック 様：「シャインコンクリート鏡面研磨工法」

特殊加工によりコンクリートの床材を鏡面のように仕上げる工法で、床面の長寿命化、メンテナンス負担の軽減など、企業の設備投資における課題解決に繋がる点が高く評価されました。

菱エスティ島本鉄工 株式会社 様：「自走式大動物手術台」

これまで手術室へ“動物を運び入れる”ことが一般的であったところを手術台が“動物を迎えに行く”という発想の転換を図り開発された製品で、酪農関連産業の課題解決に繋がる点が高く評価されました。

【地域貢献奨励賞】

Member 製作実行委員会 様

「氷都くしろ」を盛り上げることを目的としてフリーペーパー「Member」を発刊。子どもたちのスポーツに対するモチベーションの向上や競技人口の裾野拡大に大きく貢献している点が高く評価されました。

【地域のブランド化推進奨励賞】

トintas浜中 株式会社 様

血統書付きの原種(げんしゅ)豚(ぶた)に、チーズの副産物であるホエイを一定量与えた「ホエイ豚」の飼養、出荷を行っており、地域ブランド化に大きく貢献している点が高く評価されました。

【学生研究奨励賞】

釧路工業高等専門学校 電子情報システム工学専攻 松尾 章弘 様

研究テーマ「リアルタイム発音検出を用いたリズム練習支援システムの構築」

釧路工業高等専門学校 建築学科 棧 祐太 様

研究テーマ「学生のスケール把握能力を養う VR (バーチャルリアリティ) を用いた学習支援システムの開発と評価」

釧路公立大学 小林 芹奈 様

研究テーマ「観光における飲食消費と域内循環－釧路市の飲食店への実態調査を通じて」

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ◎ 「振り込め詐欺」被害防止講習会の実施 (2ヶ所)
- ◎ ディスクロージャー誌、PR誌による積極的な情報発信
平成5年より「ディスクロージャー誌」を、平成21年度よりお客様向け小冊子「MYしん(まいしん)」を発行し、当金庫の業務や職員の紹介、地域情報などを発信しています。
- ◎ 1ヶ月毎の景気動向や、消費動向、雇用情勢などを分かりやすく簡潔に解説した「経済レポート」を作成し、ホームページで掲載しております。
- ◎ ホームページによるタイムリーな情報発信
商品情報やセミナーの開催情報など、様々な情報をわかりやすく発信しています。

以 上

平成27年度 地域密着型金融の取組について

平成27年4月～平成28年3月

釧路信用金庫

目 次

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け	— 1
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	— 2
2. 地域の面的再生への積極的な参画	— 2
3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信	— 2
4. 平成27年度 経営改善支援等の取組実績	— 3

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け

経営理念

この地域(まち)を愛し、豊かな未来(あす)を創造します。

中期(3カ年)経営計画(27年4月～30年3月)

テーマ「釧路しんきん『行動と創造』2015」

重点課題

第一の柱

【支援力・営業基盤の強化】

課題解決の取組み強化
成長支援等の取組み推進
特性の発揮
イメージアップに向けた取組みの強化

第二の柱

【経営力・内部管理態勢の強化】

透明性の向上
健全性の確保
内部管理態勢の強化

第三の柱

【組織力・人材力の強化】

人材の育成
人材を活かす職場環境づくり

第四の柱

【つなぐ力・総合力の強化】

つなぐ力の発揮
総合力の発揮

地域密着型金融の推進

- 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
 - 創業・新事業展開期における支援
 - 成長期における支援
 - 経営改善期・事業再生期における支援
 - 事業承継期における支援

- 地域の面的再生への積極的な参画
 - 地域全体の活性化、同時的・一体的な「面」的再生への取組
 - 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- 地域やお客様に対する積極的な情報発信
 - ディスクロージャー誌、PR誌による積極的な情報発信
 - ホームページによるタイムリーな情報提供

釧路信用金庫の地域密着型金融

顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- [創業期における支援]
[新事業展開期における支援]
- ◎創業資金のご融資
 - ◎事業計画策定支援
 - ◎補助事業等申請支援など

- [成長期における支援]
- ◎商談会等販路拡大支援
 - ◎海外販路拡大支援など

- [経営改善期における支援]
[事業再生期における支援]
- ◎企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動

- [事業承継期における支援]
- ◎セミナー開催等による意識向上への取組
 - ◎個別相談会の開催など

日常的・継続的取引を通じた経営目標や課題の把握・分析

- 地域全体の活性化
[同時的・一体的な「面」的再生への取組]
- ◎釧路市と連携及び協力に関する協定書締結
 - ◎釧路町と包括的地域連携に関する協定書締結
 - ◎北海道事業承継支援センターと業務協力契約

- [地域活性化につながる多様なサービスの提供]
- ◎金融教育の実施
 - ◎釧路しんきん地域貢献助成制度
 - ◎各種補助事業などの情報提供、及び支援

地域の面的再生への積極的な参画

地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ◎ディスクロージャー誌の発行による情報発信
- ◎PR誌「MYしん」の発行による情報発信
- ◎ホームページによるタイムリーな情報提供
- ◎各種セミナーの開催や相談会等への職員派

平成27年度 経営改善支援等の取組実績(平成27年4月～平成28年3月)

		(単位:先数)				(単位:%)			
		期初 債務者数	うち 経営改善支援取 組み先数	α のうち期末に 債務者区分がラ ンクアップした先 数	α のうち期末に 債務者区分が変 化しなかった先 数	α のうち再生計 画を策定した先 数	経営改善支援 取組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率
		A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先	①	1,297	3		3	2	0.2%		66.6%
要 注 意 先	うちその他 要注意先	243	47	4	43	36	19.3%	8.5%	67.3%
	うち 要管理先	2	1	0	1	1	50.0%	0.0%	100.0%
破綻懸念先	④	79	2	0	2	2	2.5%	0.0%	100.0%
実質破綻先	⑤	39	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先	⑥	28	0	0	0	0	0.0%	-	-
	小計 (②～⑥の計)	391	50	4	46	39	12.8%	8.0%	78.0%
	合計	1,688	53	4	49	41	3.1%	7.5%	77.4%

(注) ・期初債務者数及び債務者区分は28年3月末時点のものです。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。